

ミラクルスターのつくりかた

Type-D, Long Ver.

1. 大前提として

大前提として

誰とも付き合っていないこと(独身)

が必要です。付き合っている相手がいる人はその人を大切にしてください。どうしてもこの道に進みたい人は付き合っている相手と別れてください。

2. 移住先を決める

状況によっては必須ではありませんが

住み慣れた土地を離れて
住んだことのない土地に移住

した方が成功の確度が上がります。

移住先は一生かけて開拓していく
土地になりますのでよく比較検討
して慎重に選んでください。



写真はイメージです

3. 拠点にしたい場所を決める

移住先の街のなかで自らが拠点としたい場所を決めます。仮の候補で複数あっても構いません。企画するイベントのメインの開催場所となります。

ただし、すぐに場所を借りて家賃の支払いを開始してしまうと経営が簡単に破綻してしまうので、

自分流のやり方に確信が持てる

までは近隣の公共施設や民間施設で代用します。

4. 仕事を見つける

借金をしたり貯金を切り崩したりして家計を維持することは原則禁止。

最初のうちは貯金から補填しながら活動せざるを得ないかもしれないですが、いつか必ず解消しなければなりません。

次のステップに進むのは

移住先での仕事^が最低限ひとつ

はあり、苦勞なくこなせるようになったあとです。

5. 仕事を見つける(続き)

◆ 複数の仕事を掛け持ちする

- ◆ 最初のうちはひとつの仕事を覚えるのに精いっぱいかもしれませんが、できれば数を増やして複数の仕事を掛け持ちすることをお勧めします。これによって仕事先から無理難題を押し付けられることを防げるようになります。

◆ 責任を負わなければならない仕事は避ける

- ◆ 営業職や各種正社員など目標に対する責任を負わなければならない仕事は避けます。ひとつの時間帯に入る同僚の数が複数いて責任負担割合が低い職場を選びます。お勧めはコンビニエンスストア・食品スーパーなどです。

◆ 異性には手を出さない

- ◆ 仕事先で出会う異性に手を出してはいけません。もし手を出してしまったら、あなたの人生は仕事先の人間の采配ひとつに左右される人生になってしまいます。どうしてもという場合は、最終的に自分か相手のどちらかがその仕事先を辞めざるを得なくなるでしょう。

6. 異業種交流会を企画する

指導者がいるのは構いませんが、

基本的にすべて一人で企画から実施まで
をこなします。

協力者を募る場合は同性の協力者に限ります。

この時点で異性の相手に協力を依頼するのは避けます。この時点であなたのもとに引き寄せられてくる異性はあなたの過去に引き寄せられてきている異性です。ここで協力を依頼してしまうと、あとで不本意な結果を招く可能性が高いです。猛烈にアピールしてくるかもしれませんが、軽くかわしましょう。

異業種交流会の集客は、

仕事先とは関係ないルートで知り合った人脈

に対してのみに限定します。

仕事先の間には、相手から質問されない限り、決して悟られないようにします。

7. 一人目のパートナーと出会う

異業種交流会開催のペースは、毎週でも隔週でも毎月でも構いませんが、**最初のうちは毎月くらいのペース**が良いでしょう。

開催の回数を重ねると
一人目のパートナーに出会える
ようになります。

何回開催すれば出会えるかはその人の状況にもよりますが、**概ね 10 回を超えたあたりから**出会えるようになるでしょう。

8. 六人目までのパートナーと出会う

一人目から六人目までのパートナーは、
自分と同じことをそれぞれの時空間のなかで行う人たちです。



写真はイメージです

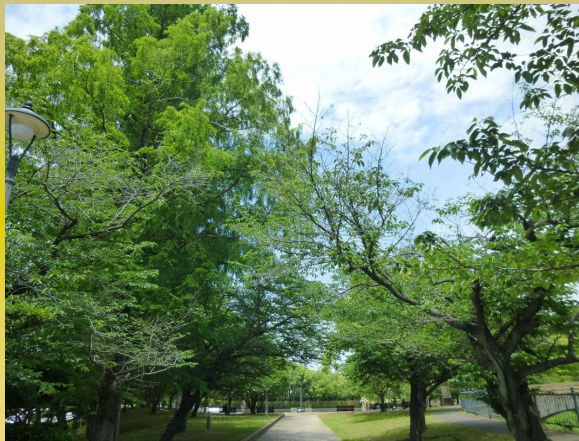
六人のパートナーと出会えたら借金をしても良いでしょう

六人の相手が最終的に Yes と言うかどうかはその時点ではおいといて、「この人と一生を共にするパートナー関係になりたい」と思える人が六人いることが大切です。ただし、六人のうちの誰か、もしくは六人すべてが後で No と言う可能性もゼロではないので「無理矢理 Yes と言わせることを前提とした行動」は厳に慎みましょう。

9. 七人目のパートナーと出会う

七人目のパートナーは、

それまで自分が行ってきたことを
違う分野に応用して幅を広げる人です。



写真はイメージです